

宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 令和3年1月21日（木） 午後5時30分 開議

場 所 宇治市役所 602会議室

会 議 日 程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 会期について

日程第3 報告

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

教 育 長 岸 本 文 子

(教育委員)

教育長職務代理者 加 賀 爪 毅

委 員 中 筋 斉 子

委 員 小 山 栄 子

委 員 左 聡 一 郎

(出席職員職氏名)

部 長 伊 賀 和 彦 副 部 長 上 道 貴 志

教育支援センター長 林 口 泰 之 教育総務課長 栗 田 益 典

生涯学習課長 齊 藤 政 也 生涯学習課副課長 宮 本 義 典

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長 加 藤 冬 子 教育総務課主任 前 田 圭 祐

開 会 (午後5時30分)

○開会宣言 教育長が1月教育委員会定例会議の開会を宣言する。

○日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、小山委員を指名する。

○日程第2 会期について

教育長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○日程第3 報告

- (1) 令和2年12月市議会定例会について
- (2) 文教福祉常任委員会について（令和3年1月19日）
 - ①請願第2-4号 教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願
 - ②報告第35号 宇治市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の報告について
- (3) 第28回市民まなびの集い「宇治まなびんぐフェスタ2021」の開催について
- (4) 予算要望について
- (5) 宇治市教育委員会後援事業について

以上5件を報告する。

[説明]

(1) 令和2年12月市議会定例会について

[一般質問] 1月12日・13日・14日 質問議員・・・ 11名
(うち教育委員会関係5名)

① 佐々木 真由美 議員

- コロナ禍の市民を守るための市長の心構えを問う
 - ・コロナ禍での少人数学級の早期実現を

② 服部 正 議員

- 市長の政治姿勢について
 - ・教育について

③ 金ヶ崎 秀明 議員

- ウィズコロナ自治体の工夫と対応について

④ 宮本 繁夫 議員

- 「新型コロナ」対策について
 - ・「新型コロナ」禍のもとでの教育課題について

⑤ 徳永 未来 議員

- 中学校給食について

・中学校の昼食の実態と必要性について

(2) 文教福祉常任委員会について(令和3年1月19日)

①請願第2-4号 教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願
主な質問として、徳永委員から、現2年生が3年生になった時の36人以上の学級数はどれくらいか、今の加配の先生で少人数学級ができるのか、中学校については36人以上の学級数はどれくらいか、鈴木委員から、国の施策に沿って35人学級を進めていくのか、GIGAスクールをどのように進めていくのか、岡本委員から、35人学級を一律に実施していくのか、段階的に実施していくのか、浅井委員から、加配の目安や考え方はどうなるのか、市単独で1年早めて実施する予定はあるのか、宮本委員から、20人ぐらいの学級に課題はあるのか、35人学級の根拠は何か、国の標準法について等があった。

②報告第35号 宇治市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の報告について

鈴木委員から、スクールサイエンスサポート事業について、家庭の教育力の向上について、浅井委員から、教授の意見について、岡本委員から、教員の指導力について、ジュニアリーダーの取組について、徳永委員から、幼稚園の預かり保育について、3年保育の実施について、宮本委員から、事務事業評価の根拠について、公民館についてと西小倉地域のトイレ改修について等があった。

[質 疑] なし

(3) 第28回市民まなびの集い「宇治まなびんぐフェスタ2021」の開催について

「まなびんぐ」については、「生涯学習に取り組んでいる人々の日常活動の発表と交流及び、これから何かを始めたい人のきっかけづくりの場を提供すること」を目的として、実行委員会の企画・運営により、例年2月に2日間をかけ実施しており、今年度は令和3年2月13日(土)と14日(日)の午後1時から4時まで実施する。

市民グループは認知症予防ゲーム、地域防災をテーマにした出展など本日時点で、全体で16コーナー、14団体・個人が出展され、ワークショップ形式で市民に体験活動等を提供し交流を図る。初出展者は、1団体で、出展者の内、人材バンク登録者は、3団体・個人である。昨年は全体で45コーナー、41団体・個人の出展があった。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について、密にならないよう、出展数を例年の半分程度とした。また、飲食をできるだけ避けるため、食品等の販売は行わず、例年は一日開催のところ、今年は午後のみ開催とした。また、出展者、実行委員が協力し、館内のこまめな消毒を行う。来場者には、検温、手洗い、手指の消毒や、住所・氏名・連絡先の提出をいただくなどの対策を行う。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況や緊急事態宣言の状況によっては、土曜日のみの実施とするなど実施方法の変更や中止もありうると考えているところである。

[質 疑] なし

(4) 予算要望について

まず、令和2年12月25日提出のうじ未来会派の要望書について、3ページの2番、交通インフラ整備及び安全対策の通学路の安全確保、4ページの3番、子ども子育て支援では就学前教育から小学校教育への接続、6ページの4番、教育環境の整備について要望があった。

次に、同じく12月25日提出の自民党宇治市会議員団の要望書について、項目5番の子育て支援・教育の公立幼稚園の再編以下、項目8番の広域連携の図書館の相互利用の促進、項目9番の地域課題の西小倉地域に小中一貫校の整備と笠取小の存続について要望があった。

次に、同じく12月25日提出の公明党宇治市会議員団の要望書について、【躍動】の④番、一人ひとりに応じたこどもの育ち、教育環境の充実で3項目について要望があった。

次に、同じく12月25日提出の日本維新・京都宇治党の要望書について、子育て・教育の充実が宇治市の「一丁目一番地」の項目に教育関係の要望があり、「総務・市民環境・文教福祉・建設水道の各要望」の項目に中学校給食の早期実施について要望があった。

次に同じく12月25日提出の浅井議員の要望書について、教育総務課、学校管理課、生涯学習課について要望があった。

次に、令和3年1月8日提出の日本共産党宇治市会議員団の要望書について、1ページ目の重点要望の4番の学校の統廃合と、7番の公立幼稚園の3年保育について、8ページの教育委員会では20項目、そのほか地域別の要望があった。

[質 疑] なし

(5) 宇治市教育委員会後援事業について

京都芸術高等学校主催の「第20回卒業制作展」ほか5件、計6件の事業について後援した。

[質 疑] なし

○閉会宣言 教育長が1月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後5時45分)